

気候変動と人災・選挙・コロナ6波への備え

最近、気候の変動や災害につながる事象が多くなっています。
雨が降れば、大雨や洪水、土砂崩れなど。
その発生源の一部に人災と思われる部分が見え隠れしています。

油断しておられません。

まあ、尾花沢では大きな災害の発生も多く無いので安心ですが・・・。
暑い暑いと言っているうちに、真冬並みの寒気に襲われ、冷房を切ったとたんに翌日から暖房という極端な生活に追っかけられております。
くれぐれも、風邪などに罹らないようご注意ください。新型コロナ感染症との鑑別が難しいのです。



先月 20 日に告示された衆院選挙、隠蔽や説明不足そして誤魔化しの現政権と、野党連合を作り上げ政権奪還を求める勢力と。

どちらの陣営にとっても投票率の底上げが必要なのですね。

参政権の年齢が 2 歳引き下げられても、有権者の投票行動に変化が無いならば、解決にはなりません。

魅力ある内容が示されなければ結果は出ないでしょう。選ばれる側の責任かもしれませんね。
この文章をご覧になる頃に、楽しみの結果が出るでしょう・・・。



第 5 波の山が下がったところで、グリーンと少なくなったコロナ感染症の発症、6 波の出現を恐れているところです。

マスク使用と三密を避けて人流を減少させ、治療薬やワクチン投与がもう少し進まないとなかなか実現しません。

この後は、12 歳以下の子供と幼児に対するワクチン接種がカギを握ることになります。

早めの決断と対応が待たれます。

また来年 2 月頃からは、3 回目のワクチン接種が始まるようです。

かかりつけの医師などに相談して、できるだけ多くの人を受けられるようにしましょう。

出口が見え始めるかな？ 楽しみです。

また来月にお会いしましょう。

院長 清治 邦夫